



あのとときの常呂・写真館

VOL 88

(1971年)

昭和46年6月21日

常呂町老人クラブ「長生会」10周年記念式典

▶昭和38年施行の「老人福祉法」の前段として、常呂町は昭和37年度の事業として、老人クラブを設置するための備品購入費を予算化。同37年3月20日開催の7人による発起人会を経て、4月1日に町内初の老人クラブ「長生会」が誕生します。

▶「長生会20周年記念誌 長生会のあゆみ」(昭和57年12月発行)によると、発足時の会員は47人(男17、女30)、クラブの名称は縁起を担いで「長生会」に、毎月2回の例会は中央公民館の礼法室(現和室)で行っていました。

▶この式典では、常呂町老人クラブ連合会(7クラブ加盟)5周年記念式典も併せて行い、会場の中央公民館には長生会会員と各クラブ代表者125人が出席しました。

(「広報ところ」から抜粋)





*この式典の中で、川口藤五郎氏から常呂町老人クラブ連合会旗、安部豊次郎氏から長生会旗が、それぞれ贈呈されました。

*左の写真は、連合会旗（左）と長生会旗（右）

▶長生会は、昭和57年12月21日に20周年記念式典と記念誌発行、平成4年10月1日に30周年記念誌を発行しています。

▶長生会は、現在「長生会ひがしはま」と名称を変え、平成25年4月13日に創立50周年式典を常呂町老人いこいの家で行い、手づくりの写真集を作成・発行しています。